

導入しました!

生活や介護の質を
一層高めてまいります。

眠りスキャン

本体をマットレスなどの下に敷いて人の体動(寝返り、呼吸、心拍等)を検出し、睡眠状態(眠っている・起きている・眠りが浅くなっている)を測定します。

- モニター画面で確認し、目が覚めた時だけ訪室する事でゆっくり休んでいただくことが可能となります。
- 覚醒された状態や眠りが浅くなっている状態をモニターで知ることができるため、事前の動き出しの予測ができ、先回りした対応を行うことで事故のリスクを軽減できます。



令和六年度介護報酬改定をふまえて



事務長 渡里 修治

今回は、六年に一度の診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の同時改定が行われます。

厚生労働省によると二〇二二年の介護等分野の入職超過率(入職率-離職率)は約六万三千人の離職超過だったそうです。介護職員が退職して介護以外の職種に就職している人が多いという事です。

実際にハローワーク等に介護職員の募集をしても応募が無いのが現実です。

当施設では、介護職員の負担軽減を目的として、見守り機器(眠りスキャン)・電子記録ソフトの導入を行いました。今後はインカム等イヤホン型通信機の導入を予定しています。

また、本年十月頃には外国人技能実習生二名を雇用する予定にしております。

現在地域貢献事業として、毎月第三土曜日にフレイル予防を目的として「カフェいっぷく」を行っておりますが、新たに「地域見守り隊」(青色パトロール事業)を立ち上げる予定です。

医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)を維持しながら、地域に根ざした施設になるように頑張っていくと思っています。

職員異動

坂井 清二 施設長が退任されました。



長年ご尽力いただきました。
お疲れさまでした。



杉本 早苗 さん
ケアマネージャー・支援相談員兼務
(居宅介護支援事業所さざんかより)

畑・作品紹介

野菜

小さなカブも大事に
食べるよ



庭の花

春の息吹があちこちに...



利用者作品

雛人形 毛糸で手作り



カフェいっぷくを毎月第3土曜日に開催しています。

2月 体力測定や転倒予防
体操を行いました。

5月の予定は
落語家 橋元屋幸守さん
をお招きします。
笑いで元気に!
カフェいっぷくで元気に!

